

# コスモス

水保通信

第 37 号 (新春号)  
水保まちづくり・広報部  
平成 17 年 1 月 15 日発行

## 地域の安全は我々の手で

水保まちづくり委員長 西岡和彦

平成17年の輝かしい新年を、お健やかに迎えの事とお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、たび重なる台風の襲来、新潟の中越地震、スマトラ沖の地震、それに幼児に係る多くの事件等、内外共に大変な1年でありました。

天災は防ぎようがないと言えども、その被害を最小限に食い止める工夫は、我々自身で考えていく必要があると思われまます。水保では2年前から小学生の下校時、自治会役員、保護者の方々、各種団体の方を始め、地域全体で安全下校に取り組んで頂き、その成果は顕著に現れてきています。この様に、地域の安全は地域住民全体で守ろうと言う意識が災害を最小限に止める、第一歩であると思われまます。

町内における消防設備の充実や、緊急車両の通行を守る道路対策等、実施上色々な問題、課題がありますが危機管理に目を向け、難しい問題の解決を目指し、一つ一つ取り組んで行く事こそ、水保まちづくりのこれからのテーマと考えています。

更なる地域の安全確立の為、町民皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

### 自治会だより (初総会での報告事項)

1. 「びわこ地球市民の森」について  
出会いのゾーンの工事着工 (浜街道側)  
水保側は駐車場が主体となって計画されている  
里の森ゾーンについて (天神橋南側)  
平成18年度より整備される予定  
水保側の堤防は切り下げられる見込み、小学校側は木橋にて横断となる見込み。  
天神橋の解体は平成16年から17年度に行われる
2. 国道477号線バイパス計画について  
平成17年度の測量結果に基づき、詳細設計がされ、その中で地元と具体的に協議がなされる予定
3. 「びわこみみの里」施設について  
農業振興地域の除外申請について、各種会費等の負担・各種行事への出役・交通安全対策など22項目を誠実に実行する旨の確約書を交わした上で、押印した  
工事着工は今後の協議が終了してからとなる
4. 事務員の雇用について  
本年1月より採用
5. 今後の取り組みについて  
自主防災に関して  
防災組織の再確認・避難所等の認識と点検・各種セミナーの開催  
ゴミ問題についての取り組み  
生活環境部会との連携の中で説明会等を開催  
ふれあいの家の活用  
各種団体役員との意見交換を目的に会議を開催
6. ずいき御輿について  
ずいき御輿の復活の如何を、町民皆さんの意見を聞かせて頂いた上で検討をしたい



《 子ども会より老人会への年賀状より 》

## 祝 新成人

今井博絵 さん	今井敬二 (上町)
今井史郎 さん	今井 均 (上町)
小山真二 さん	小山安男 (上町)
西村知晃 さん	西村 實 (中町)
北原麻衣佳 さん	北原修治 (西町)
藤原千晃 さん	藤原昭彦 (西町)
丸山直人 さん	丸山英男 (西町)

以上7名の方が新しく成人されました。  
おめでとうございます。(敬称略)

## 健康レシピ

### 白菜と桜えびのミルクスープ (6人分)

材料: 牛乳 700cc  
白菜 200g  
桜えび(乾燥物) 12g  
生姜 20g  
固形スープの素(チキン味) 1.5個(6g)  
塩 少々  
胡椒 適量  
水 1カップ(200cc)



作り方: ①白菜は5~6cmの長さ、1.5cm幅に切り、生姜は皮をむいてせん切りにしておく  
②鍋に①と水1カップ、固形スープの素をいれてふたをし、中火にかけて7~8分、蒸し煮にする  
③白菜がしんなりしたら桜えび、牛乳を加えて一煮し、塩・胡椒を加えて味を調える

生姜のアクセントが利いたスープです。  
乳製品はカルシウムの吸収率が良い食品。  
桜えびもとれて、カルシウム摂取アップが期待できる1品です。



昨年10月の町民交流会は大変な賑わいの中で終了しました



**【今年の運勢】 平成17年の国内動静**  
 既存態勢からの脱却・改革を求める世論の高まりで、政治の舵取りは重大な節目を迎える。国家像や進路を明確にしようとする潮流は勢いを増し、憲法改正論や国連常任理事国入り問題が注目されてくる。構造改革の成果が問われる中、行財政改革の手詰まり感が募ってきそう。長期化するデフレ克服対策は後手に回することは許されず、春には金融機関のペイオフ凍結解除で経営の健全化を目指すと共に、新紙幣の発行効果を狙っている。周辺諸国との関係では、中国・北朝鮮の共産圏、混乱が続くロシアや韓国・台湾・アセアン諸国等自由圏との狭間で揺れる外交戦略の再構築をせまられる。イラク問題は収束に向かうが、中東和平への道は遠く軍事衝突やテロが頻発しそう。世界経済は回復しつつあり、我が国も米国や中国経済に支えられ景気回復の兆しが強まりそう。東南アジアと自由貿易協定も成立に更に明るい見通しだが、業種間格差や企業間競争はより激化する。ハイテク関連分

野が景気の牽引役となるも、為替や海外の景気動向に左右される基幹産業の低迷や、不良債権処理でもたつく金融、名門・老舗といわれる企業の転落も予想される。  
 地方の商店街も液状化が進み停滞しそう。物価は若干上昇気味で、雇用も依然厳しい状況といえる年。国の推進する改革は地方の行財政に影響を及ぼし、地域格差や歪みとなって問題化しそう。税や年金の負担増で国民生活は緊縮傾向となり、公共事業の削減、教育・医療・介護制度の見直しが必要。  
 科学技術の発達でヒトゲノムの解析が進み、難病治療に希望がもてたり、飛躍的な処理速度と機能を持つ複合半導体の出現で、ビジネス・情報社会の発展も期待される。日本の伝統的精神文化の空洞化が指摘されて久しいが、現代社会で失われた思想・知恵・共通認識等が改めて求められてくる。今年は大規模台風による被害・地震・凶悪犯罪・交通渦には警戒を要する。  
 日本運命学会「運勢宝鑑」より

**小学校下校時の安全確保のために**  
 平素はPTA活動にご協力をいただきありがとうございます。昨年末に速野学区内で連続して不審者が出ました。水保地区におきましては、自治会を始め老人会・ボランティアの方々及びPTAによる下校立ち番のおかげで不審者は出ておりません。天神橋付近では、堤防や木々により周囲から死角となり不審者の出る格好の地形となっています。自治会では「地球市民の森」の整備と同時に「安心できる通学路の確保」についても尽力いただいております。水保の将来を担う子供たちの安全確保に、町民皆様の更なるご協力をよろしく御願いたします。  
 また、各家庭におきましては授業終了後速やかに複数で下校するようご指導よろしく御願いたします。  
 PTA水保支部長

**赤ちゃん紹介**

上町 北村 大和 (やまと) 君  
 武史/満智子夫妻 (卯之助) ご長男  
 11月21日生まれ

(花の街角づくり)  
 10月16日(土)ボランティアさんによって、各町の花壇にパンジーやデージー、葉ぼたんの植え付け作業が行われました。華やかな葉ぼたんや鮮やかな色とりどりのパンジーやデージーなどの花々が、道行く人々の目を楽しませ癒してくれています。

月	日	曜日	行事予定
1	9	日	消防 出初式
	10	月	成人式
	16	日	左義長
	16	日	歩こう会
	22	土	めだかクラブ (凧作り)
2	12	土	健康福祉部 研修会
	12	土	めだかクラブ (集団遊び)
	中旬		税の申告
	20	日	歩こう会
	21	月	樹下神社大祭
	26	土	めだかクラブ (おやつ作り)
3	9	水	水保サロン
	12	土	めだかクラブ (集団遊び)
	20	日	歩こう会

**『ゴミ袋の名前はハッキリ 氏名(フルネーム)を書こう』**  
 平素は、まちづくりの推進にご協力頂きまことに有難うございます。昨今は、生活環境も多様化し大変難しい様相を逞してきています。私たちの生活周辺でも色々な問題が発生してきています。最近の社会情勢ではISO14000(環境に優しい)の取得に向かう企業や地方自治体が目立ってきています。このような社会環境の中で水保町の皆様も日々環境改善に向かって努力しておられる姿は大変ありがたい事だと、感謝する思いです。  
 さて、われわれ水保町でもゴミの減量化や資源ゴミのリサイクルについて積極的に取り組んできた結果が確実に実を結んでくるようになりました。これは皆様の日常の努力の結果です。そこでこの状態を維持し又今以上のレベルに押し上げてゆくために今一度皆様の周囲を見直して頂きたい、それはゴミの分別方法の見直しです。ゴミの分別については各自自治体によっても温度差があることが問題になっていますが、われわれ守山市民は守山市の方針に沿った対応を確実に推進することが第一です。色々とゴミの分別は制約があって大変ですが確実に分別して頂けることを期待します。又ゴミを集積場に出される時の名前の記入についてお願いがあります、われわれの住む水保町では同姓の住民が多数生活しておられます、最近目立つのがゴミ袋の表に姓だけの記入をして出される方が後を絶ちません。収集業者には氏名(フルネーム)の記入のないものは回収しないとまで言われています。せつかく皆様がゴミの分別を確実に行って頂いてもこの努力が水の泡となってしまいます。ゴミを出される際には「ハッキリと姓名」を記入することをお忘れにならない様お願いします。



まちづくり推進会議 生活環境部長 西村雅行